

# 赤外分光とラマン分光の基礎と応用

赤外分光分析は試料に赤外光を照射し、試料による光の吸収を観察する測定方法です。ラマン分光分析は光（レーザー光）を試料に照射し、散乱してくる光（ラマン散乱光）を観察する測定方法です。いずれも分子の振動の状態に関する情報を得るための測定手法ですが、得意・不得意があります。

本セミナーでは、各測定方法の**原理**や**特徴**を説明し、**典型的な測定事例**を紹介します。また、相補的な使用により得られる情報についても**応用的事例**を紹介します。

セミナー終了後にはレーザーラマン分光光度計の**デモ測定**を行います。是非ともご来聴ください。

**参加無料**

**2019年10月30日（水）**

## 会場

セミナー 富山大学理学部（E1） C105講義室  
装置見学・デモ測定・測定相談 富山大学理学部（E1） A128

## プログラム

13:00-14:30 セミナー  
14:30-15:15 質疑応答・移動・装置見学  
15:15-15:45 デモ測定（日本分光ご用意のサンプルの測定を実演）  
15:45-16:30 測定相談（要事前予約）

サンプルをお持ちいただいても、時間の都合上測定できない場合もございます

講師 日本分光株式会社 光分析ソリューション部 **田村 耕平 氏**

定員 **50名**（お申込み受付は先着順とし、定員になり次第、締切ります。）

申込方法 メール記入例を参考に**E-mail**で**機器分析施設**までお申し込みください。

申込締切 **10月25日（金）**

## 【メール記入例】

【件名】 機器分析セミナー参加希望

### 【本文】（学内の方）

氏名・学年・学部・指導教員名・連絡先E-mail  
測定相談の有無

### （学外の方）

氏名・所属・職業・連絡先E-mail・測定相談の有無



## 申込・問合せ先

富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター

自然科学研究支援ユニット 機器分析施設

内線（6715） Tel：（076）445-6715

E-mail： [cia00@ctg.u-toyama.ac.jp](mailto:cia00@ctg.u-toyama.ac.jp)



マスコットキャラクター  
ぶんせきっず